

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【公表番号】特表2014-529624(P2014-529624A)

【公表日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2014-528414(P2014-528414)

【国際特許分類】

C 07 C 67/14 (2006.01)

C 08 F 10/00 (2006.01)

C 08 F 4/654 (2006.01)

C 07 C 69/78 (2006.01)

【F I】

C 07 C 67/14

C 08 F 10/00 5 1 0

C 08 F 4/654

C 07 C 69/78

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月24日(2015.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

5 - t e r t - ブチル - 3 - メチルカテコール (B M C)、トリエチルアミン、塩化ベンゾイルおよびクロロベンゼン、オルトクロロトルエンおよびそれらの組合せから選択される非水溶性溶媒を反応混合物中の反応条件下で合わせること、

前記非水溶性溶媒に溶解した液体5 - t e r t - ブチル - 3 - メチル - 1 , 2 - フェニレンジベンゾエート(B M P D)生成物を形成すること、ならびに

前記非水溶性溶媒に溶解した液体B M P Dを水で洗浄すること、  
を含む方法。

【請求項2】

前記液体B M P D生成物を水から分離し、前記液体B M P Dをプロ触媒前駆体と接触させることを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

クロロベンゼン、オルトクロロトルエンおよびそれらの組合せから選択される非水溶性溶媒、5 - t e r t - ブチル - 3 - メチルカテコール(B M C)、トリエチルアミンおよび塩化ベンゾイルを第1の反応混合物中の反応条件下で合わせること、

液体5 - t e r t - ブチル - 3 - メチル - 1 , 2 - フェニレンジベンゾエート(B M P D)生成物を形成すること、

前記液体B M P D生成物を、プロ触媒前駆体、ハロゲン化剤およびクロロベンゼンを含む第2の反応混合物に反応条件下で加えること、ならびに

固体プロ触媒組成物を形成すること  
を含む方法。

【請求項4】

非水溶性溶媒オルトクロロトルエンを前記第1の反応混合物に加えることを含む、請求

項3に記載の方法。

【請求項5】

非水溶性溶媒クロロベンゼンを前記第1の反応混合物に加えることを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項6】

前記第1の反応混合物を前記第2の反応混合物に直接加えることを含む、請求項3に記載の方法。

【請求項7】

クロロベンゼン、オルトクロロトルエンおよびそれらの組合せから選択される非水溶性溶媒に溶解した液体5-t e r t - ブチル-3-メチル-1,2-フェニレンジベンゾエート(BMPD)生成物を形成すること。

前記液体BMPD生成物をプロ触媒前駆体、ハロゲン化剤およびクロロベンゼンに反応条件下で加えて、固体プロ触媒組成物を形成すること。

オレフィンと、前記固体プロ触媒組成物、共触媒および外部電子供与体とを重合条件下で接触させること、ならびに

オレフィン系ポリマーを形成すること  
を含む方法。

【請求項8】

溶媒オルトクロロトルエン中で前記液体BMPD生成物を形成することを含む、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記オレフィンがプロピレンであり、0.5重量%～6重量%までのキシレン可溶物含量を有するプロピレンホモポリマーを形成することを含む、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

クロロベンゼンを含む非水溶性溶媒と合わせる、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

オルトクロロトルエンを含む非水溶性溶媒と合わせる、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

溶媒クロロベンゼン中で前記液体BMPD生成物を形成することを含む、請求項7に記載の方法。